



4年生 6月の様子



6月になり、一学期も折り返し地点に来ています。外で元気に遊ぶことのできる日が少なくなっていますが、子どもたちは、室内でできる遊びを自分たちで考え、楽しく過ごしています。

待ちに待った水泳の授業も始まり、いよいよ本格的に夏が始まります。熱中症に気を付けて、安全に過ごして欲しいと思います。

ダスキンさんによる「キレイのタネまき教室」がありました。掃除のプロの方にほうきやぞうきんの正しい使い方を学びました。子どもたちは、掃除の大切さを改めて知り、さらに掃除をていねいに行うように気を付けています。



総合的な学習の時間に福祉について学習をしています。今回は、「遊喜の会」のみなさまに来ていただき、車いす体験や高齢者体験など、さまざまな体験をさせていただきました。体験の中で子どもたちは、「車いすはいきなり押されるとこわいんだ。」や「声を掛けてもらえると助かるな。」というような感想をもっていました。今回のことをきっかけに、子どもたちの世界が広がり、いろいろな人に優しくできるようになってほしいと思います。



車いすは、ちょっとした段差を登るのも大変だな。



「動きますよ。」や「止まります。」などの声掛けをしながら点字ブロックの上を歩きました。

高齢者体験メガネをかけると、このように見えます。視界が狭く、色も違って見えるようです。

